

令和7年（2025年）1月17日

第3回立地適正化計画専門部会 会 議 要 旨

事務局

都市整備局都市計画課

**第3回立地適正化計画専門部会
会議要旨**

1 開催日時

令和7年（2025年）1月17日（金） 午前10時00分

2 開催場所

広島市役所 北庁舎別館4階会議室

3 出席委員

田中部会長、佐名田副部会長、神田委員、加藤委員、内田委員

4 傍聴人

一般 0名

報道関係 0名

5 閉会

午前11時00分

防災指針素案について

【災害ハザード情報等の整理について】

(加藤委員)

- ハザード情報の表示に関しては、技術的な制限も考えられる。概要版だけ見て安全と判断されることがないように、概要版にも留意事項（リスクが表示されていないエリアにも被害が及ぶ可能性があることなど）を記載する必要があるのではないか。

(内田委員)

- 複数の災害が同時に発生する複合災害のリスクについての分析は行わないのか。

(佐名田副部長)

- 地震に関する情報として、液状化危険度分布が巻末（資料編）に掲載されているが、本編では扱わない理由を説明してはどうか。

【具体的な取組について】

(内田委員)

- 取組について、河川改修や雨水ポンプの整備など、各取組が対応するとして示している災害以外の災害に対しても効果を発揮する取組がある。これらについても、対応する災害として示してもよいのではないか。

(加藤委員)

- 取組の具体的な期間について、概要版にも記載すべきではないか。

【防災指針の評価・検証及び見直しについて】

(佐名田副部長)

- 防災指針の評価・検証について、「居住誘導区域の人口密度」が評価指標となっている。立地適正化計画本体の指標であれば理解できるが、リスク分析で居住誘導区域内に災害リスクがあることを指摘している中で、防災指針の評価指標として適切なのか。

(神田委員)

- 災害の想定や防災・減災対策の取組に大きな変化があった場合にも防災指針の見直しを行うのか。